



<p>【教材・教具名】 「手回しシュレッダー」固定具</p>	<p>【教科・領域】 作業学習（基礎3班）</p>
<p>【教材の使用材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉などの板材 ・木箱（化粧箱など、桐でできた軽めの箱でよい） ・スポンジ ・接着剤（木工用など） <p>（・手回しシュレッダー＋スライド式Fクランプ）</p>	
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手回しシュレッダーを作業台に固定し、安全に使用する。 ・コピー用紙一枚を、途中で手を止めずに裁断することができる。 	
<p>○使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ①固定具と作業台をFクランプで固定する（教員）。 ②コピー用紙をシュレッダーに載せる（教員）。 ③取っ手を回し、紙を裁断する（生徒）。 ④紙が溜まったら、 適宜ダストボックスを取り出す（教員）。 <div data-bbox="943 994 1302 1361" data-label="Image">  </div> <div data-bbox="959 1361 1294 1435" data-label="Caption"> <p>作業に取り組む様子</p> </div> <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダストボックスを手軽に取り外せるように、シュレッダーを完全に固定はせず、スポンジですき間を埋めるようにした。 ・シュレッダー使用時に、木箱と取っ手が干渉しないように、木箱の端を削った。 	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定具の端に左手を置き、一人で手回しシュレッダーを使用することができた。左手を置くことで、以前より姿勢が安定しているようである。また、今まで取っ手回しを一回転で止めていた生徒が、一枚裁断し終わるまで、取っ手を回し続けるようになった。 ・木箱と板材の接着位置を向かって少し右側にすると、左側に空間の余裕ができ、クランプの固定場所や材料の置き場所に活用することができる。 	